

研究実施のお知らせ

研究課題名：R-CHOP 療法におけるペグフィルグラスチム一次予防投与の有用性の評価

研究期間：仙台市立病院倫理審査委員会承認後～令和 8 年 3 月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 29 年 5 月 30 日施行）に基づき、匿名化された診療録等の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2019 年 1 月から 2024 年 12 月までの期間に当院で R-CHOP 療法を実施された患者

【研究の目的と意義】

B 細胞リンパ腫において R-CHOP 療法は、初発、再発共に標準的治療として位置づけられています。R-CHOP 療法における発熱性好中球減少症（以下、FN）に対するペグフィルグラスチムの一次予防投与の有用性に関する報告は限られています。そこで当院において R-CHOP 療法が施行されている患者さんを対象に、ペグフィルグラスチムの一次予防投与の有用性および FN 発現に関連する因子を探索的に明らかにし、安全な抗がん剤治療の実施につなげたいと考えております。

【研究の方法】

R-CHOP 療法が投与された患者を対象として、電子カルテを用いて後ろ向きに調査を実施します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報（薬剤データ、診療記録、検査データ等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究の実施体制】

当院処方の方のみの患者さんが研究対象となります。

仙台市立病院 薬剤科 菅野 高弘

【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 薬剤科

菅野 高弘

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話：022-308-7111（代表）